

令和4年10月教育委員会定例会会議録

1 日 時 令和4年10月27日(木) 午後2時から

2 場 所 教育プラザ 大会議室

3 出席者

教育長 早川 義裕 1番委員 大谷 和弘 2番委員 本間 倫子
3番委員 山縣 知子 4番委員 小林 晃彦

(教育長及び委員以外の出席者)

教育部長 市川均、教育総務課長 瀧本幸次、教育総務課参事 小林秀智、教育総務課参事 石澤克明、学校教育課長 牧井創、学校教育課参事 水澤一彦、社会教育課長 小嶋栄子、社会教育課参事 宮崎英紀、文化行政課長 新保誠吾、スポーツ推進課長 吉田正典、高田幼稚園長 中嶋賢一、教育センター所長 竹内学、高田城址公園オーレンプラザ館長 岩野 俊彦、高田図書館長 小暮ひろ子、直江津学びの交流館長・直江津図書館長 渡辺富士雄、青少年健全育成センター所長 曾我茂樹、歴史博物館長・小林古径記念美術館長 宮崎俊英
事務局 教育総務課副課長 加藤弘之、企画係長 小酒井洋平、企画係主事 八木春佳

4 傍聴人 0人

5 会議に付議した事件

議案第45号 上越市学校給食運営委員会委員の委嘱及び解任について

議案第46号 上越市「地域の宝」の認定について

議案第47号 上越市教育委員会事務局職員の人事異動について

教育長開会宣言 午後2時

会議録署名委員の指名 小林 晃彦 委員

教 育 長 議案第45号上越市学校給食運営委員会委員の委嘱及び解任について、説明を求める。

教育総務課長 上越市学校給食運営委員会は、学校給食の充実と適正な運営を図るために設置しているものである。

このたびの委嘱及び解任は、上越医師会理事及び学校給食調理員部会長の交代に伴うものであり、任期は前任者の残任期間の令和4年10月1日から令和4年11月21日までとする。

本来であれば、9月定例教育委員会に提出すべき案件だったが、委員の交代時期を担当が失念したため、今回提案するものである。

教 育 長 議案について意見、質問を求める。

意見、質問なし

教 育 長 それでは、議案第45号について、ご承認いただけるか。

原案どおり承認

教 育 長 議案第 46 号上越市「地域の宝」の認定について、説明を求める。

教育総務課長 上越市「地域の宝」の認定について、10 月 14 日の上越市文化財調査審議会に諮ったところ、同日付けで答申をいただいたことから、上越市「地域の宝」認定制度実施要綱第 3 条の規定に基づき議案を提出するものである。

答申のあった「地域の宝」の認定候補物件数は、32 件である。

なお、詳細については担当課長が説明する。

文化行政課長 上越市文化財調査審議会では、特に審議はなかったが、委員の指摘により一部修正となった事項が 2 点ある。

1 点目の No. 26「円平坊の観世音菩薩」について、円平坊町内会からは「観世音菩薩」の名称で申請されていたが、委員から「この名称ではどこの観世音菩薩か分からない」との意見をいただいたため、名称に所在場所である町内会名を付記することとした。

2 点目の No. 31「乳母嶽神社」について、委員から「No. 29「子安神社」と同様に、授乳、子育てにご利益があると信仰され、参拝されていることから、種別に「民俗」を加えることが適当ではないか」と指摘を受けたことから、種別に「民俗」を加えた。

教 育 長 議案について意見、質問を求める。

大 谷 委 員 この事業の目的としては、次世代に継承し、残していくというものである。そのためには、いろいろな人に知ってもらったり見てもらったりしなければならない。今、市長が通年観光を掲げているので、ぜひ観光の部局と協力して、何か取組をしていただきたい。

文化行政課長 文化行政課としても、全く同様に考えている。この事業は、「地域の宝」を認定することが目的ではなく、認定することによって、次代に継承し、活用していただきたいという制度である。そのため、様々な部局で「地域の宝」を活用していただけるように、他部署にも働きかけしていきたいと考えている。

教 育 長 それでは、議案第 46 号について、ご承認いただけるか。

原案どおり承認

教 育 長 議案第 47 号上越市教育委員会事務局職員の人事異動について、説明を求める。

教育総務課長 このたび、10 月 31 日付で人事異動が行われるものである。

教 育 長 議案について意見、質問を求める。

意見、質問なし

教 育 長 それでは、議案第 47 号について、ご承認いただけるか。

原案どおり承認

閉会宣言

午後 2 時 8 分

令和4年11月14日

上越市教育委員会

教育長 早川 義裕

会議録署名委員 小林 晃彦